

ぼらっと

[第39号]

2013/1/24



『ぼらっと』とは「ぶらりと」気軽に、「ボランティア」しましょう!!という造語です。

発行元

〒020-0541 雫石町千刈田82-2

雫石町総合福祉センター内

雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター

電話／692-2230

FAX／691-1140

e-mail／shizukuishi-vc@shisha.or.jp

http://www.shisha.or.jp/

社協のBLOGもチェックしてね！



★★ スノーバスターズ いざ出陣!! ★★

年明け早々の1月5日、24年度のスノーバスターズの出陣式が行われ、バスターズ隊員、雫中・雫高の学生ボランティア、企業ボランティア、役場職員有志の総勢49名が集結しました。

スノーバスターズ代表の川村さんが「今年で18年目を迎えます。ここまで継続的な活動を行えたのは、中学生や高校生の『若い力』があってこそ。ケガなどには十分に気を付けて今年も頑張りましょう！」と参加者全員を力強く激励しました。

出陣式後、8チームに分かれ、対象者54世帯を1軒1軒パトロール。冬期間、外出や人と接する機会が少なくなっている高齢者にとっては、学生が来るのを心待ちにされている方もおり「よく来てくれたね。」「ありがとうね！」と大変喜ばれています。また、参加した学生からは、「自分たちには簡単な除雪だけど、高齢の方にとっては大変だとわかった」「少しだけど役に立っていると感じた」などの感想が述べられました。

スノーバスターズは、高齢者の見守り・安否確認を中心に活動が展開されていますが、活動を行う側も『自分も誰かのために役立つ活動ができるている!!』ことを、直接地域と関わり合いを持つことによって、再確認できる良さがあります。また、学生たちが様々なボランティア活動を始めるきっかけとして好評を得ています。

大寒を過ぎ、寒さが一層身に染みて、春が待ち遠しいところでもありますが、冬（雪）がもたらす心温まる活動は来月も続きます。頑張れスノーバスターズ!!

*スノーバスターズ（無償巡回訪問）は1・2月の毎週土曜日に、町内に住む高齢者のみの世帯・虚弱世帯等の安否確認・玄関先の除雪作業を行います。



スノーバスターズ隊員

雫石中学校・雫石高等学校
学生ボランティア

企業ボランティア

町役場職員有志





お知らせ

岩手県社協主催

【平成24年度「勤労者・企業貢献推進セミナー」開催】

近年、地域社会の一員として、社会貢献活動に取り組む企業が増えています。

また、東日本大震災以降は、県内でも多くの企業・勤労者が災害復興支援活動に従事され、様々な取組みを実践してきました。

本

セミナーは、企業の社会貢献や勤労者の社会参加活動従事例を通じて、企業と地域社会との共同活動を始めるきっかけづくりの場とする目的に開催します。

とき 平成25年2月12日(火)

午後1時から4時まで

ところ ふれあいランド岩手「ふれあいホール」(盛岡市三本木
8-1-1-3)

参加申込み

事前の参加申し込みが必要です。町総合福祉センターで配布する他、町社協HP「お知らせ掲示板」よりダウンロードできます。

【大竹財団助成金】

募集概要

優先助成分野
①平和②環境／資源エネルギー
③人口／社会保障④国際協力

募集形態

公募

助成上限額：50万円

選考方法：理事会による選考

公益、社会問題の解決に取りくむ事業をおこない、日本国内に事務所や連絡先をもつNPO、任意の市民団体、ボランティアグループ、個人

募集期間

通年。年間を通じて申請を受け付けています。

* 詳細は左記「JR」を「JR」観下れ、「JR」を

<http://ohdake-foundation.org/index.php/grant>

【岩手県災害ボランティアセンター明日へ進もう!!いわて】

震災から1年半が経過し、ボランティア活動従事者数が平成24年8月11日に40万人となりました。活動従事者数、各沿岸

のボランティアセンターでの活動内容の詳細については、インターネットサイト「岩手県災害ボランティアセンター明日へ進もう!!いわて」(左記「JR」)を

<http://www.iwate-svc.jp/>



ている皆さんとあって手際が良く、あっという間に完成！「みんなで作ったから美味



しいね♪」「またやりたいね！」など完成した美味しい蕎麦に会話が弾んだひと時でした。(村)